

信州 なかののシンボル



NAKANO スナッツ



小中学校・卒業証書授与式

◀思い出を歌声に乗せて巣立つ卒業生ら

3月18日に市内の11小学校、また、19日に4中学校で卒業証書授与式が行われ、小学生481人、中学生434人が卒業しました。式では、在校生や保護者など大勢の出席者の見守る中、卒業生が入場し、校長先生から一人一人に卒業証書が手渡されました。また、来賓や在校生などからお祝いや感謝の言葉が送られました。

卒業生は、学校生活の思い出を胸に、夢や希望に向かって新たな道を歩み出しました。(写真:南宮中学校)



ポップアップカード

◀オリジナルの飛び出すカードが完成しました

3月24日、市立図書館において、開くと飛び出す「ポップアップカード」作りが行われました。

当日は、保護者を含め34人の方が参加し、小林なつみさんの指導のもと、初めてのカード作りに挑戦しました。参加者の皆さんは、最初は慣れない手つきでしたが、作業が進むにつれ色付けや装飾を施すなどで自己流にアレンジをし、自分だけのポップアップカードが出来上がりました。

篠田家と幕末の中野地域



ふるさとレポート発表会

◀篠田家文書調査について報告する山崎教授

3月20日、中央公民館において、ふるさとレポート発表会を開催しました。当日は、山田家の資料調査や笠倉遺跡の発掘調査など平成24年度に市立博物館および生涯学習課で行った調査のほか、市民の皆さんに参加いただいた博物館講座などの成果を発表しました。また、千曲川の災害史調査を市と共同で進めていただいている中央大学文学部の山崎圭教授をお迎えし、「篠田家と幕末の中野地域」と題し発表していただきました。

土人形絵付けコンテスト表彰式

▶受賞者をたたえ表彰しました

土人形の愛らしさと素朴さを、絵付け体験を通して身近に感じてもらおうと実施した「土人形絵付けコンテスト」の表彰式を3月24日、中野陣屋・県庁記念館で開催しました。コンテストは、昨年10月1日から本年1月31日まで作品を募集したところ、小学校低学年、同高学年、一般の各部門に計464点のご応募をいただきました。審査の結果、各部門ごとに最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作10点が入選し、受賞者に表彰状をお渡ししました。



中野平中学校生徒会が絵本などを寄贈

▶園児らとリズム遊びで触れ合いました

3月7日・8日、中野平中学校生徒会が生徒会活動として行ったアルミ缶収集による収益金を活用し、高丘保育園に絵本5冊のほかパズル2個とトランプ3個、平野保育園に絵本9冊を寄贈しました。

高丘保育園には生徒3人が訪れ、園児たちに寄贈品を手渡した後、寄贈したトランプで園児たちと遊んだり、リズム遊びやダンスなどをして触れ合いながら交流をしました。
(写真：高丘保育園)



小沼区「餅かえ行事」

▶「わらつと」を交換し合う子どもたち

農作業の仕事始めとされる事八日の3月8日、市無形民俗文化財に指定されている小沼区の「餅かえ」行事が行われました。

当日は、祭典委員長によるホラ貝の音を合図に、区民らが各家々で用意した「あん」や「きな粉」の餅をわらで包んだ「わらつと」を持って庚申塔前に集まり、無病息災や家内安全、五穀豊穰などを願って互いに交換しました。



表紙の説明

中野ひな市

3月31日・4月1日の2日間、市街地において「中野ひな市」が開催されました。初日は、中野人形・立ヶ花人形の抽選販売をはじめ恒例の「大灯籠びな行進」が行われました。このほか両日にわたり全国約20カ所の土人形を一堂に集めた全国土人形即売市、土人形絵付けコンテスト作品展示、まちかど土びな展などが行われ、市内外から訪れた大勢の皆さんでにぎわいました。
(写真：中野土びな即売会の様子)

